

東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **13**

第2807例会
2020年10月20日号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

次回例会案内

フラッグフットボール

吉田 卓也 様

東京江東RC・東京ベイRC
合同夜間例会(ホテルイースト21)
卓話:金谷ガバナー補佐

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例
会
報
告

9/8 訂正出席率 100%
10/13 会員数 19名中 14名
出席率 100%(73.68%)
ビジター(1名)
Mr.Josh Fields(Albina RC)



会長・幹事報告



- 10/7(水)第3回 東分区 会長幹事会・懇親会に平手会長、大島幹事が出席しました。
- 10/14(水)東分区懇親ゴルフ大会に板倉会員、鈴木会員、伊藤三千男会員、堀会員、小野会員が参加します。
- 10/15(木)歴代分区代理・ガバナー補佐会、第4回ガバナー補佐選考委員会に鈴木会員が出席します。
- 10/16(金)RLIパートII 講習会に鈴木会員、大澤栄一会員が出席します。

配布物:ガバナーズマンスリーター10月号

<委員会報告>

- 鈴木地区委員より:地区状況報告

ニコニコボックス



- 平手会長:今日もよろしくお願いいたします。
- 大島幹事:今日もよろしくお願いいたします。伊藤海さん、よろしくお願いいたします。
- 小嶋副会長:伊藤海さん、入会おめでとうございませう。これからよろしくお願いいたします。
- 板倉君:例会で生青木さんとお会いできてうれしいです。
- 伊藤(三)君:最近寒暖の差が激しくて、健康管理が難しくなっておりますので、皆様ご自愛ください。
- 鈴木君:伊藤海さん、入会おめでとうございませう。
- 大澤(秀)君:伊藤海さん、本日イニシエーションスピーチよろしくお願いいたします。
- 小野君:伊藤さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。
- 青木君:伊藤海さん、よろしくお願いいたします。
- 河西君:伊藤海さん、よろしくお願いいたします。
- 大木君:今日10月13日は自分の65歳の誕生日です。
- 堀君:伊藤さん、今日は楽しみにしております。

合計 45,000円
累計 614,500円



事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



イニシエーションスピーチ



伊藤 海 新入会員

この度、新たに入会させていただくことになりました伊藤海と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリークラブとの関わりは、昨年卒業しました青年会議所内の活動にて、毎年のわんぱく相撲江東区大会への支援、そして昨年のパラオ共和国への物資支援にて大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

今度は私がメンバーになるにあたり、まずは自己紹介をさせて頂ければと思います。

私はムゲン・サービスという会社にて、産業廃棄物処理業を営んでおります。千葉県市原市という所で生まれ、現在41歳となりました。千葉県立検見川高校、明治大学を卒業し、新卒として前職にあたる株式会社グッドウィルという人材派遣業に入社致しました。

余談ですが、二人の子供が現在江東区立明治小学校に通っており、同じ名前なのでラグビーや駅伝等でいつも母校を応援してくれます。しかしあらためて気づいたのですが、明治大学の開校は1881年、明治小学校の開校は1873年と明治小学校の方が先輩であり深い歴史をもっておりました。あらためて江東区の歴史の深さを感じました。

新卒で入社したグッドウィルは、当時ベンチャーブームであり、急成長している企業で自分を成長させたいと思い入社致しました。ベンチャー企業にありがちな非常に目標達成に対する責任が厳しく、労働環境は決して楽では無かったため、現在ではブラック企業と言われてしまう環境でしたが、同時に貴重な経験や沢山の仲間を得ることができ、自身を成長させることができました。その会社は現在なくなってしまいましたが、当時切磋琢磨したメンバーは今でも強い絆で結ばれております。

その後、2009年にムゲン・サービス株式会社を江東区佐賀町にて設立いたしました。会社の理念は限りある地球の資源の無限を願い、と定め、事業を行うと同時に様々な環境問題の改善を行うことを目的としております。具体的には、回収したゴミの中には沢山資源となるものが含まれております。そのゴミをそのまま捨ててしまえばゴミとなってしまいますが、仕分け分別を行うことで資源として活用することができます。弊社は仕分け分別を徹底的に行い、地球環境にやさしいゴミの処理を目指しています。

その中で主に対象となるお客様ですが、一つ目は事務所や建築現場から排出される産業廃棄物となります。事務所からは会社の移転や年末の粗大ごみ等で多く排出されます。また建築内装現場では必ず解体ゴミが発生するため、こちらも弊社の主な回収先となります。

主なお客様のもう一つは、遺品や不動産売却時の残置物の撤去となります。相続や不動産売却時に残置物の撤去が必ず必要となります。ご家庭の場合は事務所と異なり、貴重品や思い出のお品物、ご供養品等ありますので、オフィスの廃棄物回収よりさらに気を使って作業を行っております。

最後に、ロータリーに入会するにあたり、私が今現在行いたいと思っていることをお話しさせていただきます。ロータリーでやるものではないものも含まれていると思いますが、入会直後の為、大目に見て頂ければ幸いです。

まず一つ目は、昨年皆様にもご協力いただきましたパラオ共和国との交流となります。パラオは1920年から1945年まで25年間、国連の委託を受け日本が統治した国となります。

現在では、国旗が月章旗といわれる日の丸に近いデザインを用いたり、800~1000とも言われる日本語由来のパラオ語を用いたり、国連等の国際会議では日本にほぼ無条件で投票してくれる等、世界有数の親日国と言われております。

その中でもペリリュー島という島は、2015年4月9日に当時の天皇皇后両陛下がご訪問された事により、4月9日がペリリュー州の祝日となってしまうぐらい親日な地域となっております。

なぜパラオはそんなに親日なのか、それは日本統治時代の方々が、とても良い統治を行ったからだと思えます。そしてその素晴らしい歴史は、何故か学校で教えられる事はありません。パラオの皆様は、45年のアメリカ統治を経ても、日本の事を忘れずに大切に思っていてくれました。今度は我々がその思いに応えたい。昨年の野球道具の支援にて生まれた江東区とパラオとの絆を、今後もっと深めていきたいと思えます。

やりたい事の一つ目は、ストリートピアノを江東区で行いたいと思っています。町の共有空間に演奏自由なピアノを置き、音楽を通じた町の賑わい創出が日本各地にて行われています。子供や大人、素人や障がい者、ピアノのプロ等、実力関係なくピアノを弾く事や演奏を聴く事が出来たらなんて素晴らしいのだろう、と思っています。また最近ではyoutubeの広まりもあり、ストリートピアニストと呼ばれる方々が、各地のストリートピアノで演奏し盛り上げています。コロナ渦では難しいのですが、いつか落ち着いた際にはピアノの音に包まれ沢山の人で賑わうイースト21を夢見て活動していきたいと思えます。

3つ目はウイグルの事をやりたいと思っています。正式には東トルキスタンと呼ばれるウイグルですが、現在は事実上中国の占領下にあります。話は聞いていたのですが、先日、日本ウイグル協会の方とお酒を飲む機会があり、そこで聞いた話は想像を超える酷い有様でした。中国の核実験場とされていた事は知っていたのですが、男は300万人ともいわれる人数が強制収容所に入れられ、女性は強制不妊手術を受けさせられ、文字通り民族浄化、ジェノサイドを実行中との事でした。最近になり、アメリカでウイグル人権法が成立するなどが、世界的に注目されるようになってきましたが、現状はまだまだ厳しく、祖国にいる兄弟や両親の身を案じながら活動しているとの事でした。隣国の友人として、どうしても彼らを見送る事はできない。少しでも力になればと思っています。

以上、色々と考えておりますが、少しずつ貢献できればと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。